

均等・両立推進企業表彰 厚生労働大臣優良賞

株式会社横浜銀行

所在地：神奈川県横浜市 業種：銀行業 従業員数：約5,900人

女性行員バリューアッププログラムに基づき、女性のキャリア開発及び 就業継続支援に関する取組を推進した結果、女性管理職が増加

1 ポジティブ・アクション取組体制

- ◇ 平成17年に女性行員バリューアッププログラムを策定 人財バリューアップ推進室が主体となり、女性行員のキャリア開発及び就業継続支援を目的として、ポジティブ・アクション及び次世代育成支援の取組を推進
- ◇ 女性行員バリューアッププログラムは社内イントラネット等により周知するとともに、自社ホームページ及び「ポジティブ・アクション応援サイト」にて公表

2 ポジティブ・アクション取組内容

- ◇ ゼネラルコース採用者の女性割合を引き上げることを目標とし、自社ホームページにおいて、女性行員バリューアッププログラムのページ開設や女性行員のメッセージ掲載等により、女子学生にアピール
- ◇ 採用担当に女性を含め、より公正中立な採用選考を実施
- ◇ 行員の主体的なキャリア形成の機会を提供することを目的に、行内公募制度「ポストチャレンジ」および「トレーニー（本部トレーニー、外部派遣）」を実施
- ◇ 入行後の就業意識や価値観の変化に応じたキャリア形成を支援するため実施しているコース転換試験を年2回から年4回に拡充するとともに、合格者に対し、転換後のコースで必要となる実務知識等に関わる研修を実施 その結果、毎年、エキスパートコースからゼネラルコースへの転換について複数の女性の転換実績あり
- ◇ 平成18年にキャリア相談窓口を設置し、キャリア形成にかかる相談対応を実施
- ◇ 自己のキャリアについて考える機会を提供するため、女性塾（ロールモデルによる講演等を行う女性育成の場）の実施や異業種交流会への参加を奨励

3 ポジティブ・アクション取組成果

- ◇ 管理職に占める女性の割合は、係長・課長・部長クラスいずれも増加
係長クラス：平成22年度 29.3%→平成24年度 33.4%
課長クラス：平成22年度 6.3%→平成24年度 9.2%
部長クラス：平成22年度 1.7%→平成24年度 2.5%
(うち育児休業を取得した女性管理職割合は11名：14.9%)
- ◇ 渉外、渉外管理における女性の割合は増加

4 その他

- ◇ 中期経営計画において、平成27年度までに女性管理役職者比率（課長級以上）10%以上を目標に取組